



Press Release

2008年9月3日

後輪駆動 バッテリー式けん引車「NTT75R」を新発売

ニチュ〔日本輸送機（社長 裏辻俊彦）〕は、AC制御で後輪駆動の新型バッテリー式けん引車（けん引重量3トン）を、9月8日（月）よりニチュ販売店を通して、全国発売します。

トレーラーを連結してけん引する小型けん引車は、主に自動車関連製造工場内の部品供給用として、ランニングコストが低く効率よく搬送できる車輛として注目されています。また、夜間作業を伴う生産工場で使われることが多いため、バッテリー交換が容易な小型けん引車のニーズも寄せられていました。

そのような環境の中、今回ニチュが開発した「NTT75R」は、走行AC（交流）制御化によって滑らかな走行はもとより、大径タイヤの後輪駆動により登坂時の安定走行を実現しました。さらに雨天時の作業にもタフなボディー構造を採用することで、屋内外作業に十分対応できる車輛としています。

座乗式・立ち乗り式のいずれかを選択が可能です。

なお、新型けん引車は、国際物流総合展（9月9日～12日：東京ビッグサイト）で初披露となります。

記

1. 主な特長

①前輪ダブルタイヤ・スイング機能

- シングルタイヤと比較し、ステアリング力が約 50%に低減。旋回時の安定性も向上。

②大径タイヤ・後輪駆動 2ドライブ式

- 空気入り大径タイヤの採用により、路面状態の影響を受けず安定して走行することが可能。

③充電器搭載型

- 定置式充電器の設置場所が不要で、電源コンセントから直接充電が可能（注1）。

④離席時走行インターロック装備（OIS（注2））

- 座乗式では、シートに着座していない状態、立ち乗り式では、ペダルを踏んでいない状態が2秒以上継続すると、容量計のエラーランプが点灯して走行動作を停止させることができ、事故を未然に防ぐことが可能。

⑤防雨形 IPX3

- JIS 保護等級 IPX3（注3）準拠。雨の日の屋外作業でも安心して作業が可能。

⑥衝撃に強いボディー

- フロントカバー:t3.2、バンパー:t6、サイド:t6、後部:t9 の厚くて頑丈なボディー。

⑦走行 AC 制御システム

- 走行 AC（交流）制御化によって、滑らかな走行を実現。

（注1）バッテリー後部引き出し仕様は定置式充電器。

（注2）OIS・・・Operation Interlock System

（注3）IPX3・・・日本工業規格の定める「電気機械器具の防水試験及び固形物の侵入に対する保護等級」の3級にあたるもので、「鉛直から60°までの角度によって噴霧した水による影響を受けないこと」を意味する。

2. 希望小売価格 (京都工場渡し・消費税別)

・スタンダードモデル (※)

	機種型式	定格けん引量	定格けん引力	価 格
座乗式	NTT75RS-70	3,000kg	735N	1,700千円
立乗式	NTT75R-70	3,000kg	735N	1,850千円

※ 充電器搭載。

・バッテリー後部引出し仕様 (※)

	機種型式	定格けん引量	定格けん引力	価 格
座乗式	NTT75RS-70C	3,000kg	735N	1,890千円
立乗式	NTT75R-70C	3,000kg	735N	2,040千円

※ 定置式充電器 および バッテリーキャリアを含んだ価格です。

3. 初年度販売計画 (国内)

年間 90台 (2機種合計)

以 上



写真： NTT75RS-70 (スタンダードモデル) *レバー操作式カップラはオプション。